



月報だよりの原稿は毎月20日締切、翌月に発行の「天文月報」に掲載いたします。校正をお願いしておりますので、締切日よりなるべく早めにお申込みください。

e-mailで toukou@geppou.asj.or.jp 宛。

なお、原稿も必ず Fax で 0422-31-5487 までお送りください。

人事公募

標準書式：なるべく、以下の項目に従ってご投稿ください。結果は必ずお知らせください。

1. 募集人員（ポスト・人数など）、2. (1) 所属部門・所属講座、(2) 勤務地、3. 専門分野、4. 職務内容・担当科目、5. (1) 着任時期、(2) 任期、6. 応募資格、7. 提出書類、8. 応募締切・受付期間、9. (1) 提出先、(2) 問合せ先、10. 応募上の注意、11. その他（待遇など）

国立天文台研究教育職員（チリ観測所、チリ勤務）

1. 教授1名
2. (1) 国立天文台チリ観測所
(2) チリ共和国サンチアゴ市
3. 電波天文学
4. ALMAの完成とさらなる性能向上のために、国際ALMA観測所(JAO)および米欧の関連研究者と連携・協力して、ALMAのSystems Technical Requirementを参照し、また必要に応じてそれを更新しながら、現実のALMAシステムを評価する。ALMAシステムの解析をもとに、新しい観測方法を研究し、提案する。職務および必要な能力の詳細については、下記を参照のこと。
(和文) <http://www.nao.ac.jp/about-naoj/recruit.html>
(英文) <http://www.nao.ac.jp/E/>
5. (1) 決定後なるべく早い時期
(2) 任期なし
6. 大学院博士課程修了、またはそれと同等以上の方
7. (1) 履歴書、(2) これまでの業績、(3) 職務に対する抱負と計画、(4) 本人について意見を述べられる方2名の氏名と連絡先、(5) 他薦の場合は推薦書のほかに、(1)~(3)の概要がわかる書類
8. 2012年8月1日(水) 必着
9. (1) 〒181-8588 東京都三鷹市大沢2-21-1
国立天文台長 林 正彦
(2) 国立天文台チリ観測所長 長谷川哲夫

e-mail: tetsuo.hasegawa@nao.ac.jp

10. 封筒の表に「チリ観測所教授(チリ)応募書類」と朱記し、郵送の場合は簡易書留で送付すること。応募書類は返却しません。
11. 選考は国立天文台運営会議で行います。国立天文台は男女雇用機会均等法を遵守し、男女共同参画社会の実現に向けた取り組みを進めています。詳しくは<http://jouhoukoukai.nao.ac.jp/danjokyodo/>をご覧ください。

国立天文台研究教育職員（チリ観測所、三鷹勤務）

1. 教授1名
2. (1) 国立天文台チリ観測所
(2) 東京都三鷹市
3. 電波天文学
4. チリ観測所ALMA室長として、三鷹ベースのALMAにかかわる職員の組織を統括するとともに、東アジアALMAプロジェクトマネージャーとして、国際ALMA観測所および北米・欧州のパートナーと連携しつつ、ALMAの建設、運用、保守およびアップグレードの指揮を執る。職務および必要な能力の詳細については、下記を参照のこと。
(和文) <http://www.nao.ac.jp/about-naoj/recruit.html>
(英文) <http://www.nao.ac.jp/E/>
5. (1) 決定後なるべく早い時期
(2) 任期なし
6. 大学院博士課程修了、またはそれと同等以上の方
7. (1) 履歴書、(2) これまでの業績、(3) 職務に対する抱負と計画、(4) 本人について意見を述べられる方2名の氏名と連絡先、(5) 他薦の場合は推薦書のほかに、(1)~(3)の概要がわかる書類
8. 2012年8月1日(水) 必着
9. (1) 〒181-8588 東京都三鷹市大沢2-21-1
国立天文台長 林 正彦
(2) 国立天文台チリ観測所長 長谷川哲夫
e-mail: tetsuo.hasegawa@nao.ac.jp

10. 封筒の表に「チリ観測所教授（三鷹）応募書類」と朱記し、郵送の場合は簡易書留で送付すること。応募書類は返却しません。
11. 選考は国立天文台運営会議で行います。国立天文台は男女雇用機会均等法を遵守し、男女共同参画社会の実現に向けた取り組みを進めています。詳しくは<http://jouhoukoukai.nao.ac.jp/danjokyodo/>をご覧ください。

国立天文台研究教育職員（チリ観測所，三鷹勤務）

1. 准教授1名
 2. (1) 国立天文台チリ観測所
(2) 東京都三鷹市
 3. 電波天文学
 4. 東アジアALMAプロジェクトサイエンティストとして、以下の職務を主導的に行う。
 - a) 科学研究のための望遠鏡としてのALMAの完成とさらなる性能向上。
 - b) ALMAを使った科学研究のプロモーション。職務および必要な能力の詳細については、下記を参照のこと。
- (和文) <http://www.nao.ac.jp/about-naoj/recruit.html>
(英文) <http://www.nao.ac.jp/E/>
5. (1) 決定後なるべく早い時期
(2) 任期なし
 6. 大学院博士課程修了、またはそれと同等以上の方
 7. (1) 履歴書、(2) これまでの業績（人数で行った研究・開発プロジェクトで果たした業績の他に、必要があれば個人としての研究業績も具体的に記入して下さい）、(3) 職務に対する抱負と計画、(4) 本人について意見を述べられる方2名の氏名と連絡先、(5) 他薦の場合は推薦書のほかに、(1)～(3)の概要がわかる書類
 8. 2012年8月1日(水) 必着
 9. (1) 〒181-8588 東京都三鷹市大沢2-21-1
国立天文台長 林 正彦
(2) 国立天文台チリ観測所長 長谷川哲夫
e-mail: tetsuo.hasegawa@nao.ac.jp
 10. 封筒の表に「チリ観測所准教授（東アジアALMAプロジェクトサイエンティスト）応募書類」と朱記し、郵送の場合は簡易書留で送付すること。応募書類は返却しません。
 11. 選考は国立天文台運営会議で行います。国立天文台は男女雇用機会均等法を遵守し、男女共同参画社会の実現に向けた取り組みを進めています。詳

しくは<http://jouhoukoukai.nao.ac.jp/danjokyodo/>をご覧ください。

国立天文台研究教育職員（チリ観測所）の公募について

1. 准教授1名
 2. (1) 所属：国立天文台チリ観測所
(2) 勤務地：チリ共和国サンティアゴまたは最初の1年未満は長野県南佐久郡南牧村（その後、チリ共和国サンティアゴ）
 3. 天文学
 4. 国立天文台では、大学と協力して南米チリに設置されたサブミリ波望遠鏡ASTEを運用しています。初期科学運用が始まったALMAで成果をあげるために、ASTEは非常に重要な観測装置となります。国立天文台では、ALMAでのサイエンスへの展開を視野に入れ、ASTEの科学的活動をさらに強化する予定です。ASTEマネージャーとして、ASTE運用の現地における統括、ASTEを用いたサイエンスのプロモーションを担う准教授1名を公募します。
- 職務内容：ASTEマネージャーの職務内容の詳細については下記を参照してください。 <http://www.nao.ac.jp/about-naoj/recruit.html>
5. (1) 決定後なるべく早い時期
(2) 任期なし
 6. 大学院博士課程修了、またはそれと同等以上の方
 7. (1) 履歴書
(2) 経歴（人数で行った研究・開発・運用プロジェクトで果たした業績。その中で応募者が果たした役割を明示してください。そのほかに、必要があれば個人としての研究業績も具体的に記入してください。）
(3) 計画書（ASTEマネージャーの職務内容に対する遂行計画および抱負を記述してください。）
(4) 本人について意見を述べられる方3名の氏名と連絡先
(5) 他選の場合は推薦書のほかに、(1)～(3)の概要がわかる書類
 8. 応募〆切：2012年8月1日(水) 必着
 9. 提出先：〒181-8588 東京都三鷹市大沢2-21-1
国立天文台長 林 正彦
問合せ先：国立天文台チリ観測所長 長谷川哲夫
e-mail: tetsuo.hasegawa@nao.ac.jp
 10. 応募上の注意：封筒の表に「チリ観測所准教授

(ASTE) 応募書類」と朱記し、郵送の場合は簡易書留で送付すること。応募書類は返却しません。

11. 選考は国立天文台運営会議で行います。国立天文台は男女雇用機会均等法を遵守し、男女共同参画社会の実現に向けた取り組みを進めています。詳しくは<http://jouhoukoukai.nao.ac.jp/danjokyodo/>をご覧ください。

東北大学大学院理学研究科天文学専攻教員

1. 教授 1名
2. (1) 東北大学大学院理学研究科天文学専攻
(2) 東北大学大学院理学研究科 (仙台市青葉区)
3. 天文学
4. 東北大学における天文学の研究, 教育, 運営
5. (1) 平成25年4月1日あるいはこれ以降のできるだけ早い時期
(2) 任期なし
6. 大学院博士課程修了または同等以上
7. 履歴書, 研究歴, 業績リスト, 主要論文別刷又はコピー (5編以内), 研究計画書, 本人について意見を述べられる方2名の氏名と連絡先
8. 平成24年9月28日(金) (必着)
9. (1), (2)
〒980-8578 仙台市青葉区荒巻字青葉
東北大学大学院理学研究科
天文学専攻長 市川 隆
Tel: 022-795-6500 Fax: 022-795-6513
e-mail: ichikawa_AT_astr.tohoku.ac.jp
10. 応募書類は封筒に「親展」と朱書し, 簡易書留で送付のこと。
(応募書類はお返しいたしません。提出されたすべての個人情報, 選考の目的に限って利用し, 選考終了後は, 責任をもって破棄いたします。)
11. 東北大学は男女共同参画を推進しています。
詳しくはホームページをご覧ください。
<http://www.bureau.tohoku.ac.jp/danjyo/>

立教大学理学部物理学科教員 (教授または准教授)

1. 教授または准教授1名
2. (1) 立教大学理学部物理学科 宇宙地球系物理学研究室
(2) 東京都豊島区
3. 高エネルギー宇宙物理学の装置開発を含む観測的研究

4. 上記研究. 物理学科専門科目, 物理学専攻専門科目, 理学部共通科目, 全学共通カリキュラム科目の授業の担当. および, 卒業研究, 大学院生の研究指導.
5. (1) 2013年4月1日
(2) 任期なし (定年は65歳)
6. 博士号取得者. 研究教育に熱意をもち, 指導力を発揮できる研究者で, かつ, 研究教育の成果を広く社会に提供する意思をもち, 学科, 学部, 大学の運営に積極的に参加する意思をもつ方.
7. (1) 履歴書 (連絡先 (電話, e-mail アドレス) を明記) (2) 業績リスト (査読論文, その他に分割) (3) 主要論文5編の以内の別刷 (コピー可) (4) 競争的資金導入実績 (5) 研究に関する業績の概要と計画 (2,000字程度) (6) 教育に関する経験と抱負 (2,000字程度) (7) 照会可能な方2名の氏名・所属・連絡先 (電話, e-mail アドレス等)
8. 2012年8月31日(金) (必着)
9. (1) 〒171-8501 東京都豊島区西池袋3-34-1
立教大学理学部物理学科 北本俊二
(2) 同上 Tel: 03-3985-2419
e-mail: kitamoto@rikkyo.ac.jp
10. 応募書類は簡易書留で送付し, 封筒表に「宇宙地球系教授准教授応募書類在中」と朱書きすること。応募書類は原則として返却しない。必要に応じて面接を行う。提出していただいた個人情報は, 教員任用業務, 連絡, 手続きのためのものであり, 他の目的に使用されることはありません。

立教大学理学部物理学科教員 (宇宙地球系物理学・助教)

1. 助教1名
2. (1) 立教大学理学部物理学科 宇宙地球系物理学研究室
(2) 東京都豊島区
3. 高エネルギー宇宙物理学の装置開発を含む観測的研究
4. 上記研究. および物理学科専門科目の授業を担当.
5. (1) 2013年4月1日
(2) 1年毎に更新, 5年まで
6. 博士号取得者. 上記専門分野において, 飛翔体からの観測や観測機器開発を通して研究を進めている方で, 基本的な物理実験技術を教えることができ, コンピュータやプログラミング言語の知識を有する方.
7. ○履歴書 (連絡先 (電話, e-mail アドレス) を明

記) ○業績リスト(査読論文, その他に分割)
○主要論文5編以内の別刷(コピー可) ○競争的資金導入実績 ○研究に関する業績の概要と計画(2,000字程度) ○教育に関する経験と抱負(2,000字程度) ○照会可能な方2名の氏名・所属・連絡先(電話, e-mailアドレス等)

8. 2012年8月31日(金)(必着)

9. ① 〒171-8501 東京都豊島区西池袋3-34-1

立教大学理学部物理学科 北本俊二

② 同上 Tel: 03-3985-2419

e-mail: kitamoto@rikkyo.ac.jp

10. 応募書類は簡易書留で送付し, 封筒表に「宇宙地球系助教応募書類在中」と朱書きすること. 応募書類は原則として返却しない. 必要に応じて面接を行う. 提出していただいた個人情報, 教員任用業務, 連絡, 手続きのためのものであり, 他の目的に使用されることはありません.

立教大学理学部物理学科教員(理論物理学宇宙・助教)

1. 助教1名

2. (1) 立教大学理学部物理学科 理論物理学研究室

(2) 東京都豊島区

3. 理論物理学における宇宙物理学分野

4. 物理学科専門科目

5. (1) 2013年4月1日

(2) 任用契約期間は1年とする. ただし, 契約の更新は4回を限度として行うことができる.

6. 博士の学位を有する方(2013年4月1日までに取得見込みの方を含む)

7. (1) 履歴書(連絡先, e-mailアドレス等を明記すること)

(2) 研究業績リスト(査読誌, その他に分割すること)

(3) 主要論文5編以内の別刷(コピー可)

(4) 研究業績の概要(1,500字程度)

(5) 今後の研究計画と教育に対する抱負(1,500字程度)

(6) 照会可能な方2名の所属・連絡先(電話番号, e-mailアドレス等)

8. 2012年8月20日(月) 必着

9. (1) 〒171-8501 東京都豊島区西池袋3-34-1

立教大学理学部物理学科 北本俊二

(2) 問い合わせ先: 同上 原田知広

e-mail: harada@rikkyo.ac.jp

10. 封筒に「応募書類(理論物理学宇宙)在中」と朱

書きし, 簡易書留で送付すること. 応募書類は原則として返却しない. 必要に応じて面接を行うことがある. 提出していただいた個人情報については, 教員任用業務, 連絡, 手続きのためのものであり, 他の目的に使用することはありません.

福岡大学理学部物理科学科教員

1. 教授または准教授1名

2. (1) 福岡大学理学部物理科学科

(2) 福岡市

3. 宇宙物理学, 天体物理学

4. 宇宙, 天体に関する物理学を専門とする研究, 物理科学科・大学院応用物理学専攻の専門教育, 他学部の学生に対する物理学の基礎教育を担当. 文系学部の学生に対する教養教育も担当できる方が望ましい.

5. (1) 2013年4月1日

(2) なし

6. 博士号取得者. 独立して研究室を運営できること. 教育に熱心な方.

7. ○履歴書(写真貼付), ○今までの研究概要(A4, 2枚程度), ○主要論文別刷(5編以内), ○研究業績一覧, ○教育業績一覧, ○今後の研究計画と抱負(A4, 2枚以内), ○今後の教育活動の抱負(A4, 1枚以内), ○照会可能者2名の氏名, 連絡先 ○応募票(応募書類の詳細は下記URLを参照)

8. 2012年8月31日必着

9. (1) 〒814-0180 福岡市城南区七隈8-19-1

福岡大学理学部物理科学科 主任 香野 淳

Tel: 092-871-6631

e-mail: akohno@cis.fukuoka-u.ac.jp

(2) 同じ

10. 「教員応募書類在中(宇宙・天体)」と朱書きし, 簡易書留等で送付. 応募書類原則不返却. 公募の詳細は, <http://www.cis.fukuoka-u.ac.jp/~mterada/koubo/koubo.html>を確認.

首都大学東京大学院理工学研究科教員

1. 准教授 1名

2. (1) 理工学研究科物理学専攻

(2) 南大沢キャンパス(〒192-0397 東京都八王子市南大沢1-1)

3. 広い意味での原子核理論(核子多体系, ハドロン)

4. 力学, 量子力学, 原子核物理学などの学部科目, および大学院講義科目を担当

5. (1) 平成25年1月1日
(2) 任期5年（更新あり．准教授としての任期期間は15年以内）
*内部昇任制度あり
*准教授として10年の任期を経て，審査により，更新の回数制限がない任用となる制度があります
*ただし，65歳となった年度の末日をもって退職となります
6. 大学院博士後期課程の教育および研究指導を担当できる方
7. ①履歴書（様式1） ②研究業績リスト（様式不問） ③主要な研究論文の別刷・コピー5編以内各1部 ④研究業績の概要（研究，教育・指導実績，外部資金，社会貢献を含む）2,000字程度（様式不問） ⑤採用後の活動計画（研究，教育，社会貢献を含む）2,000字程度（様式不問） ⑥応募者について照会可能な有識者2名の氏名・連絡先
※所定様式（様式1）および記入要領は下記ホームページからダウンロードすることが可能です
http://www.houjin.tmu.ac.jp/recruit_teacher/tmu.html
8. 平成24年8月20日(月)（必着）
9. (1) 〒192-0397 東京都八王子市南大沢1-1
公立大学法人首都大学東京 総務部人事課人事制度係
(2) 公募全般
公立大学法人首都大学東京 総務部人事課人事制度係
Tel: 042-677-1111 (内) 1028
e-mail kyoinsaiyo@jnm.tmu.ac.jp
専門分野
首都大学東京理工学研究科物理学専攻長
政井邦昭
Tel: 042-677-2502 (直通)
e-mail: info-apnp@phys.se.tmu.ac.jp
物理学専攻サイト
<http://www.phys.se.tmu.ac.jp/>
10. ・簡易書留で一括郵送してください（宅配便可）
・封筒等に「教員公募書類（物理・原子核理論 在中）」と朱書きしてください
・応募書類は返却しません．あらかじめご了承ください
※上記取扱いのため，万一高価な書類等を送付される場合は，その点ご留意の上ご応募ください
※電子メールによるご応募は受け付けておりません
11. 1次選考：書類選考
2次選考：1次選考通過者に対して，10月初めに

面接を行います．なお，時間・場所等の詳細は，別途1次選考通過者にご連絡します

※2次選考にあたり必要となる旅費・滞在費等は応募者の負担となります．また，可否は該当部局から通知されます．本学は，ダイバーシティに配慮しており，特に女性の積極的な応募を歓迎します．本学のダイバーシティへの取組については，以下をご参照ください．（ダイバーシティ推進室）<http://www.comp.tmu.ac.jp/diversity/index.html>

国立天文台研究教育職員（ハワイ観測所）

1. 助教1名
2. (1) 国立天文台ハワイ観測所
(2) アメリカ合衆国ハワイ州ヒロ
3. 天文学および関連分野
4. 国立天文台ハワイ観測所では，すばる望遠鏡による共同利用観測を推進すると同時に，将来に向けてのさまざまな開発研究を行っています．すばる望遠鏡による高いレベルの研究成果を維持・向上させていくことを目的として，望遠鏡・将来装置に関する研究・開発の中心的役割を担い，科学的成果を上げていく助教を求めます．職務および必要な能力の詳細については，
http://www.naoj.org/Announce/2012/06/08/j_index.html#1
を参照してください．
5. (1) 採用決定後できるだけ早い時期
(2) 5年．再任なし．ただし，任期満了時の業績評価に基づき，任期のない助教となることが可能です．
6. 大学院博士課程修了，またはそれと同等以上の方
7. (1) 履歴書 (2) 論文リスト (3) 研究業績（これまでの天文学研究の業績のほかに，観測装置や望遠鏡に関する研究・開発の業績を具体的に記入して下さい） (4) 研究計画書（個人で行う研究の計画に加え，ハワイ観測所で望遠鏡・装置に関する研究・開発を担い，高い科学的成果を上げるにあたっての抱負・方針を具体的に記入して下さい） (5) 本人について意見を述べられる方3名の氏名と連絡先 (6) e-mail アドレス
8. 2012年8月15日(水) 必着
9. (1) 〒181-8588 東京都三鷹市大沢2-21-1
国立天文台長 林 正彦
(2) 国立天文台ハワイ観測所長 有本信雄

Subaru Telescope, 650 North A'ohoku Place,
Hilo, HI 96720, U.S.A.

e-mail: arimoto@naoj.org

10. 封筒の表に「ハワイ観測所助教応募書類在中」と朱書し、郵送の場合は簡易書留でお送りください。応募書類は返却しません。
11. 選考は国立天文台運営会議で行います。国立天文台は男女雇用機会均等法を遵守し、男女共同参画社会の実現に向けた取り組みを進めています。詳しくは<http://johoukoukai.nao.ac.jp/danjokyodo/>をご覧ください。

人事公募結果

1. 掲載号
2. 結果（前所属）
3. 着任時期

国立天文台チリ観測所 助教

1. 2011年6月（第104巻6号）
2. 松田有一（カリフォルニア工科大学 ポストドクトラルフェロー）
3. 2012年5月21日

国立天文台チリ観測所 准教授

1. 2011年6月（第104巻6号）
2. 該当なし

国立天文台チリ観測所 准教授

1. 2012年3月（第105巻3号）
2. 齋藤正雄（国立天文台チリ観測所 助教）
3. 2012年7月1日

賞の推薦

2012年6月

一般財団法人女性科学者に明るい未来をの会
会長 米沢富美子

2013年度（第33回）「猿橋賞」受賞候補者の推薦依頼について

平素よりご支援を賜り、ありがとうございます。
女性科学者に明るい未来をの会は、「女性科学者の

おかれている状況の暗さの中に、一条の光を投げ、いくらかでも彼女らを励まし、自然科学の発展に貢献できるように支援する」という願いをこめ、1980年に創立されました。この創立の趣旨を継承し、当会は、これまで自然科学の分野で、優れた研究業績を収めている女性科学者に、毎年、賞（猿橋賞）を贈呈してまいりました。第33回猿橋賞の募集を開始いたしました。

記

- 1) 対象：推薦締切日に50歳未満で、自然科学の分野で、「創立の主旨に沿った」優れた研究業績を収めている女性科学者
- 2) 表彰内容：賞状、副賞として賞金30万円、1件（1名）
- 3) 応募方法：当会のホームページ

<http://www.saruhashi.net/>から推薦書類をダウンロードし、A4用紙に印刷して、①推薦者（個人・団体、自薦も可）・受賞候補者の略歴・推薦対象となる研究題目 ②推薦理由（800字程度）、および③研究題目に関連する主な業績リスト（指定は1頁です。やむを得ない場合でも追加は1頁までです）を記入して、主な論文別刷5編程度（2部ずつ、コピーも可）を添え、5)の推薦書類送付先までお送りください。

- 4) 締切日：2012年11月30日（必着）
- 5) 推薦書類送付先：〒270-1147 千葉県我孫子市若松165-5
女性科学者に明るい未来をの会
（当会の本宛先は推薦書受付専用です。書類は、猿橋賞選考のためにのみ選考委員会などで用いられます。書類は返却いたしませんのでご了承ください）
今後、募集要項に変更がある場合は、ホームページに掲載いたしますので、応募の際はホームページをご確認ください。なお、この件についての問い合わせは、下記に電子メールでお願いいたします。
saruhashi2013@saruhashi.net

研究会・集会案内

「東京大学木曾観測所および名古屋大学太陽地球環境研究所」特別公開のお知らせ

東京大学木曾観測所および名古屋大学太陽地球環境研究所を一般の皆様へ公開いたします。当日は、普段

近くで見ることのできない望遠鏡や観測装置を間近に見ることができるほか、天文講演、天文学研究紹介、天文工作なども行われます。

開催日時：2012年8月4日(土) 13時～21時

*講演会：15時～16時 大西浩次(長野工業高等専門学校 教授)「日食から広がるサイエンス」

*天体観望会：19時～21時(雨天中止)

2012年8月5日(日) 10時～16時

*講演会：14時～15時 諸隈智貴(東京大学 助教)「星の最後の瞬間をとらえろ！」

開催場所：長野県木曾郡木曾町三岳10762-30

交通：JR中央西線木曾福島駅または上松駅から車で約30分

問合せ先：木曾観測所 Tel: 0264-52-3360

木曾観測所ホームページ：

<http://www.ioa.s.u-tokyo.ac.jp/kisohp/>

太陽地球環境研究所ホームページ：

<http://www.stelab.nagoya-u.ac.jp/>

*なお、申込みは不要、入場無料です。ただし売店、食堂はありません。

国立天文台水沢 特別公開のお知らせ

国立天文台水沢では、下記の要領で、特別公開を開催します。

1. いわて銀河フェスタ2012、国立天文台水沢施設公開

・日時：2012年8月11日(土) 10:00～21:00
うち、国立天文台水沢の施設公開は10:00～16:00

・場所：国立天文台水沢・奥州宇宙遊学館
〒023-0861 岩手県奥州市水沢区星が丘町2-12

・主催：いわて銀河フェスタ2012実行委員会
(国立天文台、奥州市、NPO法人イーハトーブ宇宙実践センター／奥州宇宙遊学館)

・共催：県南広域振興局、水沢南自治振興会、奥州市観光物産協会、奥州商工会議所、他

・内容：観測施設見学、研究紹介、アンテナツアー、サイエンスカフェ 他

・特別講演会：奥州宇宙遊学館2階セミナー室
11時～12時 大西浩次(長野工業高等専門学校教授)

「ブラックホールってなに？」

16時～17時20分 小久保英一郎(国立天文台教授)

「スーパーコンピュータで探る地球と月の起源」

・入場料：無料

・駐車場：一般乗用車の臨時駐車場を国立天文台構内に設けます。バスなどの大型車はZプラザアテルイ駐車場などをご利用ください。

・問合せ先：国立天文台水沢

Tel: 0197-22-7111

<http://www.miz.nao.ac.jp/content/news/events>

・奥州宇宙遊学館

Tel: 0197-24-2020

<http://users.catv-mic.ne.jp/~yugakukan/index.html>

2. 八重山高原星物語2012、VERA入来観測局施設公開

・日時：2012年8月11日(土) 12:00～21:00

・場所：鹿児島大学附属農場入来牧場・VERA入来観測局
〒895-1402 鹿児島県薩摩川内市入来町浦之名4018-3

・主催：八重山高原星物語2012実行委員会
(薩摩川内市、鹿児島大学理学部・農学部、国立天文台、ほか)

・内容：VERA入来観測局20mアンテナツアーなど。

・入場料：無料

・問合せ先：八重山高原星物語2012実行委員会

事務局

薩摩川内市入来支所産業建設課

産業振興グループ内

担当：市来・関本

Tel: 0996-44-3111 (内線242, 246)

<http://satsumasendai.gr.jp/>

3. 南の島の星まつり2012、石垣島の国立天文台施設公開

・日程：星まつりウィーク 8月18日(土)～8月26日(日)

VERA石垣島観測局、石垣島天文台の施設公開は、このイベントの中で開催。

・場所：沖縄県石垣市

・主催：南の島の星まつり2012実行委員会

(国立天文台, 石垣市, NPO法人八重山星の会, 他)

・内 容:

☆～夕涼みライブ&ライトダウン星空観望会

8月18日(土) 18:00～21:30

石垣港新港地区サザンゲート広場

☆～全島ライトダウン

8月18日(土) 20:30～21:30

石垣市内全域 (全島)

☆～VERA石垣島観測局 特別公開

8月19日10:00～17:00

アンテナツアー, 展示解説など.

*一般公開(10:00～16:30)は, 年末年始を除く毎日.

☆～南の島の星まつり記念講演会

8月26日13:00～16:00

いしがきNPOプラザ(旧シネマ万世館)

・国立天文台広報室長 縣 秀彦(准教授), ほか

☆～石垣島天文台 星まつり天体観望会

8月19日(日)～26日(日) (予約制,

Tel: 0980-88-0013)

一夜4回(20:00, 20:30, 21:00, 21:30)

*通常の天体観望会は, 年末年始を除く土日祝日の夜.

☆～石垣島天文台施設公開

8月18日(土)～26日(日) 10:00～17:00

*一般公開は, 年末年始, 休館日(月火曜日, 祝日の時は翌日)を除く毎日(10:00～17:00).

・入場料: 無料

・問合せ先: ・南の島の星まつり2012実行委員会

(石垣市観光交流推進課内)

Tel: 0980-82-1535

<http://www.southern-star.jp/>

国立天文台野辺山 特別公開のお知らせ

国立天文台野辺山では, 日頃行われている天体観測の様子や, 最新の天文学研究の成果をより広く知っていただくため, 下記の要領で観測所施設の特別公開を行います。暑い季節ですが, 涼しい野辺山高原でみなさまのご来場をお待ちしています。

記

1. 日 時: 2012年8月25日(土) 午前9時30分～午後4時

(入場は午後3時30分までです)

2. 場 所: 国立天文台野辺山

3. 展示・見学: 通常の見学コースに加えて, 45メートル電波望遠鏡や電波ヘリログラフの各観測室などを見学できます。また, 宇宙・太陽からやってくる電波をとらえる観測装置の仕組みや最新の研究成果を実験と展示で解説します。スタンプラリーや質問コーナーなどもあります。

4. 講演会等:

☆特別講演会『巨大電波望遠鏡アルマで挑む暗黒宇宙の謎』

川邊良平(合同アルマ観測所/国立天文台)

・1回目__11:00～12:00

・2回目__14:00～15:00

5. 交通: 鉄道 JR小海線野辺山駅下車 徒歩30分(駅から無料シャトルバス運行)

・自動車 東京・名古屋方面から: 中央自動車道長坂インターから清里高原道路を経て約20km。または, 中央自動車道 須玉インターから国道141号線を白田・佐久方面へ約30km。

群馬方面から: 上信越自動車道 佐久インターから国道141号線を白田・清里方面へ約50km。

6. ご注意:

・入場無料・雨天決行。

・スリッパを各自ご持参ください。

・講演会は会場の関係で定員があります。整理券は当日発行する予定です。

・天文台入口駐車場は大型バス・障害者専用となります。その他の自動車の方は, 旧野辺山スキー場の駐車場を利用していただく予定です。スキー場から観測所まで無料シャトルバスを運行します。

・当日は会場準備の都合上, 一般公開は実施せず, 午前9時30分から午後4時のみの開場となります。

7. 問合せ先: 国立天文台 野辺山

〒384-1305 長野県南佐久郡南牧村野辺山462-2

Tel: 0267-98-4300 (代表)

URL: <http://www.nro.nao.ac.jp>

(詳細は随時インターネットホームページでお知らせしますのでご参照ください)

国立天文台岡山天体物理観測所・岡山天文博物館 特別公開 2012のご案内

日 時: 2012年8月25日(土) 9:30~16:30
(雨天決行)

場 所: 岡山県浅口市鴨方町本庄
国立天文台岡山天体物理観測所
岡山天文博物館

共 催: 浅口市教育委員会
後 援: 矢掛町教育委員会

内 容: 岡山天体物理観測所では
特別講演 12:30から13:30
講師 佐藤文衛
(東京工業大学大学院准教授)
188 cm反射鏡見学
11:15から, 14:30からの2回
岡山天文博物館では
プラネタリウム放映
9:35から30間ごと
天体・星座ビンゴゲーム
10:30から, 13:00から, 15:30から
の3回など

入場料: 無料
駐車場: 普通車約30台駐車可(当日は混雑が予想されます)

無料シャトルバス: JR鴨方駅前⇄浅口市中央公民館
北側⇄観測所, で運行します。
なお, 浅口市中央公民館北側(浅口市天草公園)
には無料駐車場があります。

詳しい内容, 各イベントの開始時刻, シャトルバスの
出発時刻は観測所ホームページをご覧ください。
問合せ: 自然科学研究機構 国立天文台
岡山天体物理観測所
〒719-0232 岡山県浅口市鴨方町本庄3037-5
Tel: 0865-44-2155 [代表]
(平日の10:30~17:00)
Fax: 0865-44-2360
URL: <http://www.oao.nao.ac.jp/>

会務案内

欧文研究報告(PASJ)のLETTER論文上限 頁数とAbstract語数制限変更について

PASJでは, 2012年7月1日以降に投稿されるLETTER論文の上限頁数を4頁から5頁に変更します。LETTER論文は, 天文学上の発見, 新しいアイデアなどで学界へのインパクトが大きいと評価できる短い論文を対象としており, 受理後できる限り早い号に掲載いたします。

2009年からは論文の内容をより詳しくアピールできるよう, アブストラクトの語数制限を300語に増やし, PASJ向けに執筆しやすい投稿要領への改定に努めております。これを機会に是非, PASJへの投稿をご検討ください。

よろしくお願いたします。

(欧文研究報告編集委員会)

天文月報オンライン/投稿用アップローダーのIDとパスワード

ID: asj 2005

パスワード: 雑誌コード(5桁の数字と) **vol98**(5文字)の計10文字を入力してください。「雑誌コード」とは印刷版の月報の裏表紙の右下に書かれている「雑誌○○○○○—▲」の○○○○○の部分です。○○○○○は各号共通の数字です。

柏川伸成(編集長), 市来浄與, 勝川行雄, 鈴木 建, 徂徠和夫, 竹井 洋, 野田寛大, 浜名 崇, 廣田朋也, 前野将太, 山崎 了

平成24年7月20日 発行人 〒181-8588 東京都三鷹市大沢2-21-1 国立天文台内 社団法人 日本天文学会

印刷発行 印刷所 〒169-0075 東京都新宿区高田馬場3-8-8 株式会社 国際文献印刷社

定価700円(本体667円) 発行所 〒181-8588 東京都三鷹市大沢2-21-1 国立天文台内 社団法人 日本天文学会

Tel: 0422-31-1359 (事務所) / 0422-31-5488 (月報) Fax: 0422-31-5487 振替口座 00160-1-13595

日本天文学会のウェブサイト <http://www.asj.or.jp/> 月報編集 e-mail: toukou@geppou.asj.or.jp

会費には天文月報購読料が含まれます。

©社団法人日本天文学会2012年(本誌掲載記事は無断転載を禁じます)